

(別紙 12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	酒田第一タクシー株式会社
実習期間	平成 31 年 3 月 25 日 ～ 平成 31 年 3 月 29 日
学生氏名	堀日奈子
実習プログラム	配車、福祉タクシー、介護タクシー、デマンドタクシー、事務処理など一連の業務についての研修と見学。社長の参加する会議や講演会などへの同行
学び・気づき (300 字程度)	「社長ってどんな人なのだろう」という疑問から参加した社長インターンシップでしたが、自分が想像しているよりも多くのことを学びました。社長に同行するインターンシップというものは、なかなか体験できるものではないため非常に貴重な体験をすることができたと思います。社長がどのような気持ちで仕事をしているのか、人と接する時に気をつけていることはなにか、など気になっていることを聞くことができました。しかし、「なにか質問はありますか」と言われた時に咄嗟に質問をすることができず、後悔することがありました。このインターンシップは社長と業務を知るとともに自分自身を知ることにも繋がりました。
今後に向けた 抱負 (200 字程度)	社長に同行させていただく中で学生だから、と甘えずに社会のことについてもっと知ろうと思うことができました。名刺交換では、慌ててしまいスムーズに自分の名刺を渡すことができませんでした。社会でのルールやマナーなどを今から学び、今後の学生生活、または社会に出てからに活かすことができれば良いと思いました。
インターンシッ プをして気づい た、実習先の魅力 (300 字)	社長がたくさん学びの場を設けてくださることと、アットホームな雰囲気です。社長には様々な場所に同行させていただき、社会について学ぶことができました。社長自身にもたくさん質問することができ、学ぶことがたくさんありました。最初こそ緊張して思うように上手く行動できなかったが、社員の方も優しく丁寧に接して下さったおかげで業務についても詳しく知ることができました。酒田第一タクシーにインターンシップでいくことができ本当に良かったです。
写真 (1～3 点)	

(別紙 12)

大学「人材育成強化科目」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	酒田第一タクシー株式会社
実習期間	令和 2 年 2 月 12 日 ~ 令和 2 年 2 月 18 日
学生氏名	佐藤千尋
実習プログラム	1日目 10:00~ DVD 講義、安全講習 10:30~ 社長への質疑と「社長とは」の説明 11:20~ 名刺交換の仕方のレクチャー 11:30~ 配車システムの説明 12:00~ 昼食 13:00~ 介護事業所の説明、質疑 13:40~ メーター点検の説明 14:00~ 車いすタクシーの説明、乗り方、扱い方、操作方法 14:40~ ストレッチャー車の説明、扱い方、操作方法 15:00~ メーター点検時実際に試乗 15:30~ 振り返り 2日目

10:00～ 事務について説明、実践

10:30～ 社長の講義

11:00～ ロータリークラブ参加

13:30～ 商工会議所訪問

13:45～ 労働基準協会訪問

14:00～ 酒田市役所(交流観光課、都市デザイン課)訪問

14:20～ 酒田観光物産協会訪問

15:00～ 振り返り

3日目

10:00～ 事務作業見学

10:30～ デマンドタクシーについての説明

12:00～ 昼食

13:00～ 福祉タクシー、介護タクシー実践

14:20～ 遊佐町役場訪問、名刺交換

14:30～ 遊佐町観光協会訪問

14:35～ 遊佐町デマンドタクシー訪問

14:40～ 遊佐町営業所訪問

15:15～ 社長の講義

15:25～ 振り返り

4日目

9:30～ 専務への質疑

10:15～ 整備についてと車の部品説明

	<p>12:00～ 昼食</p> <p>13:00～ 整備について</p> <p>14:00～ 振り返り</p> <p>15:45～ シュミレーター見学</p> <p>16:45～ 振り返り</p>
<p>学び・気づき</p> <p>(300字程度)</p>	<p>自分がやりたいことをただ行うのではなく、しっかり利用する側の気持ちを考えたサービス提供を行わなければならないと分かった。時代を先読みしてサービスを提供しなければならないのもそうだが、会社の将来も同時に考えてきちんとした対応をして行かなければならないと分かった。社長の言葉で学んだ「世の中は日々変わっている、日々変わることを怠った時点で会社の寿命は終る」、「変化に対応するのでは遅い、変化を創造しそれに対応することが勝利の方程式経営である」のように、経営状態が悪いと会社を畳まなければならない場合もあるため、会社のトップとしての責任を自覚することが大切で、それが会社の存続に繋がるということ学んだ。</p>
<p>今後に向けた</p> <p>抱負</p> <p>(200字程度)</p>	<p>時代を先読みして今後課題になってくるであろう問題をしっかり発見し、いち早く解決策を立てることの出来る柔軟性を身に着けることが自分には必要であると感している。また、失敗を恐れず、挑戦し続けるという意識を持つことと努力をすることを怠らずに残りの学校生活を悔いなく過ごして行きたい。</p>
<p>インターンシッ</p> <p>プをして気づい</p> <p>た、実習先の魅</p>	<p>最先端でのサービス提供を行っている。地域や利用者に寄り添ったサービス提供をしている。会社の雰囲気がとても良く、過ごしやすいし、働きやすい職場の環境が整っていると強く感じた。地域の人々が快適に暮らすためには欠かせない重</p>

<p>力 (300字)</p>	<p>要な役割を果たしていると思う。人々が暮らす上で「なくてはならない存在」であり、かつ利用しやすい仕組み作りやサービス提供を行っている。高齢化が進む現代で必要とされているサービスを網羅して提供し続けていて利用者に寄り添っているのが最大の魅力である。</p>
<p>写真 (1~3点)</p>	